

令和2年度事務事業評価一覧〈事後評価〉※令和元年度事前評価実施事業

【評価記号について】 ①:担当課評価 ②:審査会評価(案) ③:担当課評価・審査会評価(案)が一致

【総務部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費(千円)						評価						担当課評価	審査会評価	
			第3期 マニ フェスト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項
1	庶務事務システム整備事業	総務部 総務課	-	-	-	書面で行っている時間外勤務命令のエクセル集計や休暇の届け出等の日常業務を電子化することで、事務処理の適正化と効率化、負担の軽減を図る。また、人事管理システム、職員給与システム、財務会計システム等とのデータ連携により、さらに効率の良い事務処理を可能とする。 なお、時間外勤務状況や年次有給休暇の取得状況などを管理監督職がリアルタイムに把握することで、長時間労働を是正し、生産性の向上につなげる。	令和3年度	未確定	0	0	0	7,480	2,772	2,772	◎	-	-	-	-	-	-	時間外労働の上限が法律に規定され、働き方改革を強く推進していかなければならない。特に、管理監督者及び人事管理部門においては部下の動態管理を把握し、随時対策を講じる必要がある。電子化(システム管理に移行)することで事務の効率化を図るとともに、職員の長時間労働を是正し、生産性の向上につなげたい。	-
2	個別施設計画策定業務	総務部 財政課	-	-	-	平成26年4月の総務大臣通知により、地方公共団体が所有する公共施設等の全体の状況を把握し、地方公共団体の取り巻く現況や将来の見通しを分析し、これらを踏まえた公共施設等の管理の基本的な方針を定めた「公共施設等総合管理計画」の策定要請があり、平成27・28年度にコンサル委託し策定を行った。この「公共施設等総合管理計画」に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める「個別施設計画」を策定することにより、長期的な視点での更新や長寿命化を計画的に進め、財政負担の軽減・平準化を図る。	令和2年度	令和2年度	0	0	5,599	0	0	0	-	-	-	-	-	-	◎	当初、令和2・3年度の2か年で計画策定を予定していたが、令和2年度中に策定を完了する。	-
3	市役所別館外壁改修塗装事業	総務部 財政課	-	-	-	別館についてはR2年10月1日からは主に1階を宇土地区公民館、2・3階を市庁舎(会議室等)として使用する予定であり、新庁舎と一体的に利用していくため、新庁舎建設にあわせて外壁塗装及びクラック補修を行う。	令和2年度	令和4年度	0	0	1,581	0	25,000	0	-	-	◎	-	-	-	-	当初令和2年度に設計、令和3年度の工事を予定していたが、新庁舎建設工事のスケジュールの変更に伴い、令和4年度に工事を実施予定である。令和4年度中に完成する新庁舎と一体的に利用していくため、外壁塗装及びクラック補修等を行う必要がある。	-

【企画部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費(千円)						評価						担当課評価	審査会評価	
			第3期 マニ フェスト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項
4	AI・RPA等の活用による内部管理業務効率化事業	企画部 企画課	-	○	○	本事業はAI・RPA等の技術を用い、定型的な作業の自動化を行うことにより、内部管理業務の効率化を図り、職員の生産性を向上させることを目的とする。	令和2年度	未確定	0	0	0	0	5,000	1,600	◎	-	-	-	-	-	-	事業概要や事業の必要性・背景で説明したとおり、職員の生産性向上は急務だと考えており、事業を実施する必要がある。	-
5	情報通信基盤整備事業	企画部 まちづくり推進課	-	○	-	地理的に条件不利な西部地区において、電気通信事業者による情報通信基盤整備を補助し、情報格差を解消する。	令和元年度	令和3年度	0	0	139,500	0	0	0	-	◎	-	-	-	-	-	本市の一部地域において光回線が未整備となっている事実を把握・認識するとともに、今後、速やかな事業実施を前提として、地域間の情報通信格差の解消について積極的に取り組む必要があるため。	R2予算をR3へ全額明許繰越するため「現状維持」を選択

【市民環境部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						評価						担当課評価	審査会評価		
			第3期 マニ フェスト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項	
6	二の丸墓園整備事業	市民環境部 環境交通課	-	-	-	二の丸墓園の使用者の現況把握等を実施し、状況に応じて使用権の消滅に向けた手続きを行う。その後、納骨堂の建て替えを行う。	令和元年度	令和4年度	990	449	154	6,932	49,248	0	◎	-	-	-	-	-	-	-	納骨堂の建て替えとともに合葬墓の整備が必要になったため事業の拡充を行う。	-
7	節水型トイレ設置事業補助金	市民環境部 環境交通課	-	-	-	既存トイレを節水型トイレに改修する市民に対し、補助金を交付することにより節水型トイレを普及させ、市民が節水を通じて、水資源の有効利用を進めていく。	令和2年度	未実施	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	◎	検討した結果、費用対効果が高くないため事業終了	-	
8	熊本連携中枢都市圏地球温暖化防止実行計画策定事業	市民環境部 環境交通課	-	-	○	地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく「地球温暖化対策実行計画」を踏まえ、熊本連携中枢都市圏を構成する18市町村のうち13市町村で地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を共同で策定するもの。	令和元年度	令和2年度	1,857	1,852	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	◎	R2中に計画策定を行うため。	R3以降は計画の実行に向けた事業の展開をお願いしたい。	

【健康福祉部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）						評価						担当課評価	審査会評価	
			第3期 マニ フェスト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項
9	熊本地震 震災ミュージアム	健康福祉部 福祉課	-	-	○	熊本地震の記憶や経験、教訓等を確実に後世に伝承し、今後の災害対策に活かすとともに、観光振興、地域の活性化など、熊本地震からの復旧・復興を推し進めるために震災ミュージアムを宇土市新庁舎の市民交流スペースにて開設する。	平成30年度	未確定	0	0	110	3,000	0	0	◎	-	-	-	-	-	-	震災の教訓を後世に語り継ぐ必要があり、県が中心となり団体ツアーの商品化に取り組んでいることから、観光面での集客効果も期待できると考えている。県及び構成市町村とタイアップして事業を継続する必要がある。	市への訪問者が増えるような工夫したミュージアムの整備をお願いしたい。
10	放課後児童クラブの増員（網田学童クラブ施設整備）	健康福祉部 子育て支援課	○	-	○	定員不足が解消されるよう関係機関と協議を行い、網田学童クラブの網田小学校施設内の改修及び定員見直しを行います。	令和元年度	令和元年度	11,541	11,429	0	0	0	0	-	-	-	-	-	◎	改修が完了し、学童クラブの運営に支障をきたすことなく、利用を希望する保護者等のニーズに応えることができた。	-	
11	子ども家庭総合支援拠点事業	健康福祉部 子育て支援課	-	-	○	子どもとその家庭及び妊産婦を対象に、実状の把握、子ども等に関する相談全般から通所・在宅支援を中心としたより専門的な相談対応や必要な調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務までを行う。	令和2年度	未確定	0	0	5,063	11,063	5,063	5,063	◎	-	-	-	-	-	-	国の方針は、子ども家庭総合支援拠点を2022年までに全市町村に設置。また、児童虐待事業は、転居時の自治体間での情報共有、児童相談所と市町村で夜間・休日を含めた日常的に迅速な情報共有のためのシステムをR3年度から運用開始予定であり、早期に導入できるようR2年度から必要な準備を進めたい。	-
12	休日保育事業	健康福祉部 子育て支援課	-	-	○	市内保育所が開設されない日曜・祝日に、市施設を用いて、休日保育を行うもの	-	未確定	720	525	5,150	5,150	5,150	5,150	-	-	-	◎	-	-	-	民間保育施設に業務を委託できないか検討中であるため。	-
13	チビッ子広場等遊具更新等事業	健康福祉部 子育て支援課	-	-	-	保育所等への通所の有無にかかわらず全ての子どもが利用できる「チビッ子広場」及び「児童遊園」にある遊具施設を適正に管理するとともに、老朽化したものを更新することで、子どもたちの地域における遊び場を充実させるもの。令和元年度までは修繕を実施。	令和2年度	令和7年度	0	220	3,025	4,000	4,000	4,000	-	◎	-	-	-	-	-	年1回の定期点検で機能判定不可とされている遊具の更新を計画的に実施し、安心・安全な広場を子どもたちに提供する必要がある。	-

【経済部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）					評価						担当課評価 理由	審査会評価 特記事項			
			第3期 マニ フェスト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合			休 止	終 了	
14	農地中間管理事業	経済部 農 林水産課	-	-	○	農地中間管理機構を活用し、農業経営の規模の拡大、耕作の事業に供される農用地の集団化、農業への新たに農業経営を営もうとする者の参入の促進等による農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図り、もって農業の生産性の向上に資する。	平成27年度	未確定	6,700	416	2,325	2,325	2,325	2,325	-	◎	-	-	-	-	-	-	担い手への農地集積は農業振興の喫緊の課題である。	-
15	宇土マリーナ整備事業	経済部 商 工観光課	-	-	○	宇土マリーナ（H12年開業）及び物産館（H18年開業）は、施設及び設備機器ともに経年劣化により不具合が発生する危険性がある。当年度の指定管理者と協議しながら施設の修繕または設備機器等の買換えにより施設利用者が安心安全で利用できるように整備環境を整えていく。	令和元年度	令和11年度	15,000	6,578	93,293	36,690	12,420	2,820	-	-	◎	-	-	-	-	-	宇土マリーナ施設は、平成12年開業後約20年経過していることもあり、施設や備品に老朽化が進んでいる。今後も利用者の方々に安全に利用していただくために必要な費用だと考えている。	-

【建設部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）					評価						担当課評価 理由	審査会評価 特記事項		
			第3期 マニ フェスト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合			休 止	終 了
16	緊急自然災害防止対策事業（河川）	建設部 土 木課	-	-	-	宇土市内における準用河川、普通河川の改修を一体的に行うもの。	令和元年度	令和2年度	113,538	15,234	109,942	0	0	0	-	-	-	-	-	-	◎	緊急自然災害防止対策事業としてはR2年度終了。	-
17	緊急自然災害防止対策事業（単県急傾斜崩壊対策事業）	建設部 土 木課	-	-	-	熊本県が整備した急傾斜地崩壊防止施設における施設機能の強化等を図るもの。 本事業（単県急傾斜事業）の市負担金は事業費の1/3。	令和元年度	令和2年度	6,700	6,700	5,000	0	0	0	-	-	-	-	-	-	◎	緊急自然災害防止対策事業としてはR2年度終了。	-
18	住宅・建築物安全ストック形成事業（危険コンクリートブロック塀）	建設部 都 市整備課	-	○	-	地震発生時における人身事故の防止及び避難経路の確保を目的として、危険なブロック塀等の撤去を実施するものに対して、予算の範囲内で危険なブロック塀等の撤去又は改修工事に係る費用の一部を補助する事業。補助率は、事業費の3分の2。	令和元年度	未確定	6,000	3,356	3,000	3,000	3,000	3,000	-	◎	-	-	-	-	-	人命確保と避難経路確保のため、今後も国の事業がある限り継続予定。ただし、令和2年度で撤去工事分の県補助終了予定のため、令和3年度より一般財源が増加する見込み	-
19	震災対策事業（市営住宅被災排水管設備復旧事業）	建設部 都 市整備課	-	○	-	被災した9団地の排水設備復旧設計業務を行うもの。	令和元年度	令和2年度	32,123	28,232	110,900	0	0	0	-	-	-	-	-	-	◎	令和2年度末の工事完了予定をもって終了	-
20	第2次宇土市都市計画マスタープラン策定事業	建設部 都 市整備課	-	-	-	本市の都市計画に関する基本的な方針として将来都市像や都市利用、都市施設などの整備方針を市民と考えるとともに、快適な都市づくりを進めていく。	令和3年度	令和4年度	0	0	0	10,000	10,000	0	◎	-	-	-	-	-	-	策定の見直しについては、十分な検討が必要である。	-

【教育部】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）					評価						担当課評価	審査会評価			
			第3期 マニ フェス ト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項	
21	宇土市英語検定チャレンジ事業補助金	教育部 学校教育課	-	-	-	本市中学生の英語力の水準及び英語学習に対する意識・意欲の向上を図ることを目的として、中学校3年生が受験する英語外部検定試験受験料への助成を行う。	令和元年度	未確定	1,001	306	995	995	995	995	-	◎	-	-	-	-	-	-	グローバルな人材育成を推進するうえで、今後増々英語教育に対するニーズが高まることが予想されるため、引き続き事業を継続していく必要がある。	-
22	網田小学校擁壁改修事業	教育部 学校教育課	-	-	-	市道に面し、崩落の危険性がある網田小学校北側敷地で擁壁となっている、危険石積みについて改修を行う。	平成30年度	令和元年度	51,533	44,833	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	◎	令和元年度で完了。	-
23	学校施設外壁等改修事業	教育部 学校教育課	-	-	-	以下の学校施設について防災機能強化等の改修を行う。 ・鶴城中学校校舎瓦屋根及び外壁の改修 ・住吉中学校校舎外壁の改修 ・花園小学校校舎外壁及び屋上防水の改修	令和元年度	令和2年度	0	0	377,526	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	◎	令和2年度で完了。	-
24	学校施設トイレ洋式化事業	教育部 学校教育課	-	○	-	学校施設のトイレについて乾式化及び洋式化の改修を行う。 トイレ 湿式→乾式（床、壁、天井及び設備の更新） 大便器 和式→洋式（和便器から洋便器に変更） 小便器 取替（小便器の更新）	令和元年度	令和2年度	8,416	8,382	473,861	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	◎	令和2年度で完了予定。	-

【行政委員会】

No.	事業名	担当部署	属性			事業概要	実施年度		事業費（千円）					評価						担当課評価	審査会評価			
			第3期 マニ フェス ト	国土強 靱化	第2期 総合戦 略		開始	終了	R1 (予算)	R1 (決算)	R2 (予算)	R3 (見込)	R4 (見込)	R5 (見込)	拡 充	現 状 維 持	規 模 縮 小	見 直 し	統 合	休 止	終 了	理由	特記事項	
25	議長用公用車購入事業	議会事務局	-	-	-	現在使用している議長用公用車は、平成15年度に購入しており、購入から15年が経過している。そのため、車体の塗装やエンジンに経年劣化による痛みがみられてきたため、新しい公用車に買い替えるもの。	令和2年度	令和2年度	0	0	4,213	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	◎	今年度に購入して完了予定。	-
26	タブレット端末導入事業	議会事務局	-	-	-	近年、全国の市議会において、タブレット端末等を使用し、紙の資料を極力使わずに議会運営を行うペーパーレス議会を導入する議会が増えてきている。素早い情報共有が可能となれば、紙の使用を減らすことで、環境負荷の低減や資料の印刷製本に係る人件費等の軽減も期待できる。 その他にも、タブレットを利用することで、災害の事前情報（避難情報、避難者情報等）、災害発生後の被災情報等を市と議員で素早く共有することが可能となり、連携して被災者支援や復興業務等に当たることが可能となる。	令和元年度	未確定	6,038	5,844	1,634	1,634	1,634	1,634	-	◎	-	-	-	-	-	-	タブレット端末及びペーパーレス会議システムの導入は完了したので、今後はそれらを活用し、議会のペーパーレス化を推進していく必要がある。	-